

「救急の日」「救急医療週間」をきっかけに

みんなで

救急医療を



考えましょう

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 22・9705

FAX 22・9673

消防本部消防救急課

☎ 24・9116

FAX 24・9111

◆9月9日は「救急の日」

9月9日を含む1週間は

「救急医療週間」です

救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識を高めるため、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（今年は9月9日（日）～15日（土））を「救急医療週間」と定めています。

これらをきっかけに、救急医療や119番通報などの緊急時の対応を考えてみましょう。

◆救急医療の利用は

緊急時のみにしましょう

救急医療体制を維持するには、救急医療を適正にご利用いただくとい

う市民の皆さん一人ひとりの協力が必要です。救急医療は、あくまで緊急事態に備えるため、限られた医療スタッフで診療を行っていますので、緊急時以外は通常の診療時間内の受診を心がけましょう。

まずは一次救急をご利用ください。一次救急とは、比較的軽症な病気やけがを対象としているもので、地域の診療所や伊賀市応急診療所のことをいいます。

◆電話相談窓口をご利用ください

救急車を呼ぶかどうか迷っている場合は、「伊賀市救急・健康相談ダイヤル24」、「みえ子ども医療ダイヤル」、「三重県救急医療情報センター」などの電話相談窓口を設けていますので、ぜひ利用してください。

伊賀市救急・健康相談
ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

〈24 時間年中無休〉

病気やけがなどで救急車を呼ぶか迷っているときの相談をはじめ、健康づくりや健康管理、身体の症状の不安、妊娠・出産・育児、メンタルヘルス、家庭内介護など、心と体のさまざまな相談に看護師などの専門職が、24 時間体制で応じます。

みえ子ども

医療ダイヤル

☎ #8000

〈毎日 19:30 ～翌 8:00〉

子どもの急な病気や事故、薬に関するについて、医療関係の専門相談員が相談に応じます。

※ダイヤル式・光電話・IP 電話など
でつながらない場合は、☎ 059-
232-9955 へおかけください。

三重県救急医療情報
センターコールセンター

☎ 059-229-1199

〈24 時間年中無休〉

救急車を呼ぶほどでもないが、けがや急病でどうしてもすぐに診察を受けたい場合に、受診可能な医療機関を案内します。

※案内を受けた医療機関には必ず電話をしてから受診してください。

【平成 29 年 10 月に電話番号が変更されましたので、ご注意ください。】

※コールセンターに電話がつながりにくい場合は、「医療ネットみえ」のホームページをご利用ください。

「医療ネットみえ」

<http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>



▶スマートフォン



▶携帯電話

緊急時には迷わず 119 番

消防本部から、普段の生活の中で次のような症状が見られる場合はためらわずに救急車を呼んでほしい症状を紹介します。

	大人	小児（15歳未満）
頭	○突然の激しい頭痛 ○突然の高熱 ○支えなしで立てないくらいふらつく	○頭を痛がってけいれんがある ○頭を強くぶつけて出血が止まらない、意識がない、けいれんがある
顔	○顔半分が動きにくい ○口や顔の片方がゆがむ ○ろれつがまわりにくい ○ものが突然二重に見える	○くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い
胸や背中	○突然の胸痛 ○急な息切れ、呼吸困難 ○痛む場所が移動する	○激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い
腹	○突然の激しい腹痛 ○持続する激しい腹痛 ○吐血や下血がある	○激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく、意識がはっきりしない ○激しいおなかの痛みで苦しがり嘔吐がとまらない
手足	○突然のしびれ ○突然片方の腕や足に力が入らなくなる	○手足が硬直している
意識障害	○返事がない、またはもうろうとしている	
けいれん	○けいれんが止まらない、止まっても意識が戻らない	

そのほかにも、いつもと様子が違う場合や緊急時は迷わず 119 番してください。

救命の連鎖と市民の役割

命を救い、社会復帰に導くために必要な一連の行いを「救命の連鎖」といいます。特に最初の3つの輪は市民により行われることによって生存率や社会復帰率が高いことがわかっています。



AED の設置場所

突然の心停止の原因で多い、心室細動。これに対する最も有効な治療は、除細動（電気ショック）です。AED（自動体外式除細動）による除細動は、誰でも実施することができます。大切な命を守るAED、いざという時のために、AEDの設置場所を、市ホームページまたは各地区市民センターに掲示しているAEDマップでご確認ください。

【問い合わせ】 消防本部消防救急課 ☎ 24-9116 FAX 24-9111